

第 1 章 調査の概要

調査の目的

本調査は、市民が安心して子どもを生み育てることができ、子どもたちが希望を持って健やかに育つことができる環境の形成に向けた平成 22～26 年度の「西東京市次世代育成支援行動計画（後期計画）」策定の資料とするために、地域における子育ての実態や保護者の意向、若者の意識、今後の施策づくりに対するニーズなどを把握することを目的として実施した。

また、定量的目標設定の資料としても活用する。

調査内容

(1) 調査地域 西東京市全域

(2) 調査対象

本調査においては、対象者別に次の3種類のアンケート調査を実施した。

調査の種類	対象者	実施方法
就学前児童調査	市内在住の就学前児童（0～5歳）のいる保護者を対象に、住民基本台帳より無作為抽出（1,500人）	郵送により配布・回収
小学生調査	市内在住の小学生（1～6年生）のいる保護者を対象に、住民基本台帳より無作為抽出（1,500人）	郵送により配布・回収
意識調査	市内在住の市民（25～29歳）を対象に、住民基本台帳より無作為抽出（1,000人）	郵送により配布・回収

(3) 調査期間 平成 21 年 1 月 16 日（金）～ 1 月 26 日（月）

回収結果

調査票の配布・回収状況は次のとおりである。

調査の種類	配布数	回収数		回収率	有効回収率
		有効票	無効票		
就学前児童調査	1,500	715	8	48.2%	47.7%
小学生調査	1,500	656	3	43.9%	43.7%
意識調査	1,000	274	8	28.2%	27.4%
計	4,000	1,645	19	41.6%	41.1%

調査項目

主な調査項目は次のとおりである。

主な調査項目	調査の種類		
	就学前児童	小学生	意識調査
調査対象者の属性と家族の状況			
保護者の就労状況について			
保育サービス利用について			
学童クラブの利用について			
病児・病後児保育について			
一時預かりについて			
ベビーシッターについて			
ファミリーサポートセンターについて			
地域子育て支援センターについて			
育児休業などの状況			
児童館・児童センターについて			
子育てに関する不安感や負担感について			
保育サービスの利便性について			
相談状況について			
妊娠・出産・子育ての感想について			
日常生活について			
結婚・子育てについて			
少子化社会について			
仕事や生活について			
意見や要望などの自由回答			

調査結果の見方

(1) 本報告書の構成

第1章では、“調査結果の概要”を掲載している。

第2章～第4章では、“調査集計結果”として、設問順に集計結果を掲載している。

第5章では、主な自由意見を分類別に掲載している。

資料編では、用語説明とアンケート票を掲載している。

(2) 報告書の見方

各設問のカテゴリー（選択肢）等について、その意味を損なわない程度に表現を簡略化している場合がある。

第2～4章では、各設問ごとにその設問内容を示すタイトルを付けている。

第2～4章では、タイトルの横には、次の2つのデータを並べている。

- ・当該設問の回答対象者（限定設問である場合のみ）[例：問2「1」]

- ・単数回答（SA）、複数回答（MA）、数量回答（NA）、自由記述（FA）の別。
- 第2～4章では、各設問ごとにその集計結果のコメントを付けている。
- 集計結果のグラフ・表における“不明”とは、当該設問への無回答の他、回答規則違反（例えば、単数回答の設問における複数回答など）の件数（票数）を示している。
- 「非該当」は、限定設問において回答対象者でない者の数である。
- 数表やグラフにおいては、原則として各集計数の総回答対象者数に対する比率を表示しているが、単数回答設問であっても、四捨五入の関係等により必ずしも合計と内訳は一致しない。

居住地区の5ブロックによる分類

居住地区は、アンケートでは現在22地区による分類をしているが、定量的目標設定の基礎資料とするため、ニーズ量に関する設問については、5ブロックに統合して検討をおこなっている。

ブロック	町名
Aブロック	北町、下保谷、東町、栄町、泉町
Bブロック	中町、富士町、保谷町
Cブロック	東伏見、柳沢、新町、向台町、南町
Dブロック	ひばりが丘北、ひばりが丘、住吉町、谷戸町、緑町、北原町
Eブロック	田無町、芝久保町、西原町